

ネパール調査の浅井さん

「大地震忘れないで」

前橋で報告会



ネパール大地震の被災地について話す浅井さん

本県で活動するNPO法人「自然塾寺子屋」のメンバー、浅井広太さん(26)は甘楽町上野は2日、前橋市昭和町の群馬大医学部キャンパスで、4月に大地震の被害に遭ったネパールで実施した現地調査の報告会

を開いた。青年海外協力隊員としてネパール中部で活動した経験がある浅井さんは7、8月の約1カ月、ネパールに渡航し、復興支援につなげようと調査。報告会では、損壊した家屋を新しく造り

替える資金や資材が不足している同国の現状や、深刻な被害を受けても笑顔を絶やさない人たちの人間性などを紹介した。

報告会はNPOが主催。浅井さんは「5年先、10年先まで大地震のことを忘れずにいることが重要」と力を込めた。国際医療協力を学ぶ学生40人が集まり、災害支援の重要性に理解を深めた。